



هَذَا بُسْتَانٌ صَغِيرٌ . فِي الْبُسْتَانِ رَجُلٌ وَوَلَدٌ .  
 الرَّجُلُ جَنَّانٌ . عَلَى رَأْسِ الْجَنَّانِ مِظَلٌّ . فِي يَدِ الْجَنَّانِ مِرْشَتَةٌ وَفِي الْمِرْشَتَةِ مَاءٌ .  
 الْوَلَدُ هُوَ سَلِيمٌ . لَيْسَ لِسَلِيمٍ مِظَلٌّ . هُوَ فِي ظِلِّ شَجَرَةٍ .  
 عَلَى الشَّجَرَةِ طَائِرٌ . قَمِيصُ سَلِيمٍ أَسْوَدٌ . عَلَى أُذُنِ سَلِيمٍ زَهْرَةٌ بَيْضَاءٌ .

< 単語 >

بُسْتَانٌ

庭園

فِي

ーの中に

جَنَّانٌ

庭師

رَأْسٌ

頭

مِظَلٌّ

麦藁帽子

يَدٌ

【女】手

مِرْشَتَةٌ

ジョーロ

مَاءٌ

水

ظِلٌّ 陰  
شَجَرَةٌ 木  
طَائِرٌ 鳥

أُذُنٌ 【女】耳  
زَهْرَةٌ 花

<和訳>

ここは小さな庭です。庭の中に、一人の男性と一人の少年がいます。

男性は庭師です。庭師の頭の上には帽子があります。庭師の手の中にはジョウロがあり、ジョウロの中には水があります。

少年はサリームです。サリームは帽子を持っていません。彼は木陰にいます。

その木の上には鳥が1羽います。サリームのシャツは黒いです。サリームの耳の上には白い花が1輪あります。

<文法>

◆ 1 句構成(1)

\*名詞が2つ並列されていて、後続の名詞が先行名詞の補語になっている場合、2つの名詞は「句構成にある」と言います。

(例1) رَأْسُ الْجَنَّانِ 庭師の頭

(例2) قَمِيصُ سَلِيمٍ サリームのシャツ

\*句の冒頭語は文法的に限定されているとみなされ、タンウィーンも定冠詞もとることはありません。この冒頭語は文中の機能に応じて、自由に格が変わります。また、句の第2語（即ち、先行名詞の補語）は、文法的に限定されることもあれば限定されないこともあります。常に所有格に置かれます。

(例1) قَمِيصُ سَلِيمٍ أَسْوَدٌ サリームのシャツは黒いです。

この文では、句の冒頭語の قَمِيصُ は主語ですから主格に置かれています。また、سَلِيمٍ は先行名詞の補語ですから所有格に置かれています。

(例2) هَذَا فُسْتَانُ بِنْتٍ これはある少女のドレスです。

[または、ここに少女用のドレスがあります。]

この文では、句の冒頭語の فُسْتَانُ は文の属詞ですから主格に置かれています。また、بِنْتٍ は先行名詞の補語ですから所有格に置かれています。なお、この文では補語 بِنْتٍ は文法的に限定されていません。

(例3) عَلَى رَأْسِ الْجَنَّانِ مِظْلٌ 庭師の頭の上には帽子があります。

この文では、句の冒頭語の رَأْسٍ は前置詞に先行されているので、所有格に置かれています。また、الْجَنَّانِ は先行名詞の補語ですから所有格に置かれています。なお、この文で

は句の補語 **الجَنَّانِ** は文法的に限定されています。

◆ 2 否定詞 **لَيْسَ** による否定文

\* 属詞が主語に先行している名詞文の場合、それを否定文に変える最も簡単な方法は、元の文はそのままにして、文頭に **لَيْسَ** を加えることです。

(例 1) **لِلْوَلَدِ مِظْلٌ** その少年は帽子を持っています。 [肯定文]

(例 2) **لَيْسَ لِلْوَلَدِ مِظْلٌ** その少年は帽子を持っていません。 [否定文]

[字義通りには、帽子はその少年に属していない]

\* この場合、**لَيْسَ** は主語が女性名詞である時も男性形のままであることに注意してください。

(例 1) **عَلَى الْكُرْسِيِّ كُرَةٌ** 椅子の上にボールがあります。 [肯定文]

(例 2) **لَيْسَ عَلَى الْكُرْسِيِّ كُرَةٌ** 椅子の上にボールはありません。

[否定文：この文の主語は **كُرَةٌ** で女性名詞ですが、**لَيْسَ** は男性形のままです。]

◆ 3 名詞の性(3)

\* **يَدٌ** (手) と **أُذُنٌ** (耳) は、第 6 課で学んだ《固有女性名詞》です。2 つで 1 組の対になっている人体器官名 (足、目、腕など) はすべて固有女性名詞です。

<練習>

[1] 次の質問に答えなさい。

- |   |  |
|---|--|
| (1) كَيْفَ هَذَا الْبُسْتَانُ ؟           | (2) مَنْ فِي الْبُسْتَانِ ؟            |
| (3) مَنْ هُوَ الرَّجُلُ ؟                 | (4) مَنْ هُوَ الْوَلَدُ ؟              |
| (5) هَلْ فِي الْبُسْتَانِ امْرَأَةٌ ؟     | (6) هَلْ فِي الْبُسْتَانِ بِنْتُ ؟     |
| (7) مَا عَلَى رَأْسِ الْجَنَّانِ ؟        | (8) مَا فِي يَدِ الْجَنَّانِ ؟         |
| (9) مَا فِي الْمَرِثَةِ ؟                 | (10) أَيْنَ الْوَلَدُ ؟                |
| (11) هَلْ عَلَى رَأْسِ الْوَلَدِ مِظْلٌ ؟ | (12) مَا عَلَى الشَّجَرَةِ ؟           |
| (13) أَيْنَ الزَّهْرَةُ ؟                 | (14) هَلِ الزَّهْرَةُ بَيْضَاءُ ؟      |
| (15) كَيْفَ هِيَ ؟                        | (16) هَلْ عَلَى الشَّجَرَةِ زَهْرَةٌ ؟ |
| (17) كَيْفَ قَمِيصُ سَلِيمٍ ؟             |  |

[2] 次の文をアラビア語に訳しなさい。

- (1)ウマルの机は大きいです。
- (2)そのドレスはザイナブのドレスではありません。
- (3)その帽子はナジールの頭の上にあります。
- (4)その木の上に鳥 [非限定] はいません。
- (5)その木のそばに椅子 [非限定] があります。
- (6)サリーム of 耳は大きくありません。
- (7)そのジョーロの中には水 [非限定] がありません。
- (8)そのシャツは子供用のシャツではありません。それは男性用のシャツです。
- (9)その生徒は定規 [非限定] を持っていません。
- (10)その木の葉は白くありません。それは緑です。

[3] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| (1) . مظل الجنان كبير .                   | (2) . ليس في يد الجنان قلم .          |
| (3) . شجرة البستان خضراء .                | (4) . الماء في مرشحة زرقاء .          |
| (5) . ليس لمريم فستان أبيض .              | (6) . الكرة الزرقاء على كرسي المعلم . |
| (7) . هذا المكتب ليس للمعلم : هو للطبيب . | (8) . لسليم سروال صغير .              |
| (9) . ليس على رأس عائشة مظل .             | (10) . هذا المكتب ليس مكتب المعلمة .  |